

2/16

私立高校受検者全員合格、おめでとう！



「今日は、合格、本当におめでとうございます。私立受検をした皆さんは、このくらいの場所に、このくらいの人が集まって、こういう緊張感で、問題もある程度難しく・・・ということを経験できたと思います。3月8日には県立受検が控えています。県立受検まで残り少ない日々を、皆さん、どう過ごしますか。授業中、休み時間、家庭で・・・よく考えましょう。受検までの日、その後の日、中学校生活をかみしめながら意味のある日々を過ごしてほしいと思います。おうちの人には、本当に感謝してほしいなと思います。皆さんがこうやって、受検できるのもおうちの人のおかげです。もうひとふんばりです。3年生の4人の先生方もちゃんと見守っていきます。他の先生方もみんな見守っています。自分の力が発揮できるように、頑張ってください。」(3学年主任)

私立入試についての3年生の皆さんの感想を紹介します。1、2年生の皆さんも今後の参考にしましょう。

【明の星高校受検】

いつもの模擬テストや過去問題よりも、すべての教科が難しかったです。社会は北アメリカ州の分野で間違いが多かったです。英語は長文読解で意味が分からない単語が多かったです。県立入試までに改善したいです。今回の入試では、細かい時間が分からなかったため、県立入試のときは時計をつけて臨みたいです。

(3の1 Yさん)

【山田高校受検】

自分が思っている以上に問題を解くことができている、少しでも勉強して良かったと感じています。特に、理科はほとんど書くことができたので、良かったです。(3の2 Nさん)

人生で初めての入試でしたが、無事に終わられて良かったです。問題も難しいものが多かったので、県立に向けてさらに勉強していきたいと思いました。(3の2 Tさん)

【東奥学園高校受検】

最初、どんな雰囲気なのか分からなくて、ときどきしたけれど、だんだん慣れてきて、最後の方には、大体の雰囲気が分かりました。これを県立高校受検に生かせるようにしたいと思いました。英語と数学の時間配分で失敗してしまったので、県立では失敗しないようにしたいです。

(3の1 Sさん)

東奥学園高校での面接の質問内容

- なぜ、情報科学科を志望したのか。
- 自宅に自分専用のPCがあるか。
- これからの情報社会で生きるには、何が必要であると思うか。
- 高校に入ったら頑張りたいこと
- 体験入学に行つての魅力を感じたこと
- どんな介護福祉士になりたいか。

※普通科以外の学科を受検した人に面接がありました。

2/8～

1. 2年生 分散登校実施～2/28 から解除



国語のリモート授業中。参加している皆さんと、画面越しに楽しそうなやりとりが聞こえてきました。



社会科のリモート授業中。まずは、最初に出席確認をしています。「皆さんいますね～」

青森市内でも新型コロナウイルス感染症の感染が急拡大しているため、感染予防対策として、青森市内の小中学校では、2月8日から分散登校を実施することになりました。1, 2年生が1日おきに登校し、お休みの日は、自宅からリモート授業に参加しています。浪中職員も、リモート授業にもだいぶ慣れてきました。ある日の2年1組の目標に「普通の授業でもリモート授業でも臨機応変に対応しよう!」とありました。世の中の変化にうまく対応している浪中生に、頼もしさを感じますね。さすがです!!

日々いろいろな対応に御協力くださっている保護者の皆様も本当にありがとうございます。おかげさまで。

引き続き、基本的な感染予防に努めましょう。

- ★ マスクの着用（不織布がオススメです。）
（家庭内でも食事以外のときに、マスクを着用することが感染予防につながります。）
- ★ 三密回避（休み時間もソーシャルディスタンス）
- ★ 石けんで手洗い
- ★ 自宅でもこまめな換気に努めましょう
- ★ 体調がすぐれないときは、無理をせず、自宅で療養

2/2 新入生入学説明会



多目的ホールにスタジオをつつて、次年度入学予定の81名の小学6年生に向けて、説明会を開催しました。



「浪中生の1日」を紹介する1学年生徒会の皆さん打合せ中～写真入りのわかりやすいスライドでした。

3年生の皆さんはいよいよ受検本番が近づいてきましたね。私たち在校生は先輩達を心の底から応援しています。

2年生の皆さん、4月からは最上級生になります。様々な場面で手本となれるよう、準備をしていきましょう。1年生の皆さん、4月からは後輩ができますね。新入生の良い見本になれるように3学期は備えをしてください。

さて、今日は生徒会として皆さんに3学期取り組んでいてほしいことをお話しします。生徒会では皆さんが生活している浪打中学校をさらに良くするために、『挨拶』をもっと活発にしていきたいと思います。挨拶はコミュニケーションの第一歩であり、相手に対して自分の心を開き、尊敬や感謝などを表すためものです。気持ちのいい挨拶を行い、私たちの浪打中学校をもっと活気あふれる良い学校にしていきたいと思います。

生徒会長からのメッセージ



生徒会長

☆ 3学期の決意・・・どれくらい達成中ですか？

二学期は、学級会長という大役に挑戦しました。初めは、自信がありませんでした。しかし、学級の仲間が様々な場面で協力してくれたおかげで、今では自信をもって会長の役割に取り組むことが出来るようになりました。冬休みは規則正しい生活を目指し、冬休みの課題と一人勉強に力を入れ、得意な数学にたっぷり時間をかけて勉強できました。

三学期の抱負は、二学期に僕を支えてくれた学級の仲間とともに、一日一日を大切に過ごし、向上できる学級、そして1学年にし、一年間のまとめをすることです。そのためにはまず、自分のやるべき役割をしっかりとこなし、学級や学年の仲間に手助けできる人になりたいと思っています。また、学習場面では、積極的に発表し、自分の力を試すことで、高みを目指していきたいです。

四月には、後輩ができます。先輩として、胸を張って中学校生活を教えられるよう準備をしていきます。一年生の皆さん、一緒に充実した三学期にしましょう。
(1の1 男子)

二学期は浪中祭や入試激励会で他学年との交流が多くなり、楽しい思い出をつくることができました。三学期は、三年生が万全の状態を受験に臨めるように、雪かきや挨拶、委員会の活動を通して三年生を全力でサポートしたいです。

三学期頑張りたいことは二つあります。一つ目は勉強についてです。テストの度に目標点を取れるように毎日のすきま時間を有効活用していこうと思います。また、土日は苦手な国語や理科を中心に一人勉強を頑張っていこうと思います。

二つ目は部活動です。今年の春・夏と最後の中体連があります。それに向けて、体力づくりや基礎練習などをしっかりやっていきたいです。そして、野球部の目標であるベスト4を達成するため、普段の生活態度から変えて、周囲の人に感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきたいです。
(2の2 男子)

私の三学期の抱負は、勉強面においては、公立高校入試に向けての最後の復習に励むことで、生活面においては規則正しい生活を行うことです。

国語・数学・英語は、普段の地道な努力によって上がる教科のため残り51日で点数を上げることは難しいですが、理科・社会は、「覚えていれば解くことができる」問題が多くあるため、残り少ない日数でも点数を上げるのが十分可能です。そのため、国語・数学・英語の演習をしつつ、理科・社会の総ざらいに力を注ごうと思います。また、あくまで高校合格はゴールではありません。高校では勉強内容がよりいっそう難しくなります。そのため、入学時の負担を少しでも減らすためにも、入試が終わった後は、高校内容の予習に積極的に取り組みたいと思います。

しかし、勉強面以外に生活面にも気にしていかなければなりません。そのため、冬休みの間に意識していた「早起き」と「時間」というものを三学期の間に意識していこうと思います。例えば、学校が無い土日祝日の日でも7時までには起きることや、この時間までにはこの課題を終わる、などのことです。「中学校三年間を有意義な生活を送ることができた。」と思ひ、この二つの目標を達成できるように頑張りたいと思います。

(3の2 男子)



発表してくれた3人の皆さん

この冬、雪がかなり降り続いて、各家庭でも毎日雪片付けの苦労があったと思います。雪は、生活を苦しくするものでもありますが、考え方を変えると違う見方もあります。

青森市で私たちが何気なく飲んでいるおいしい水道の水・・・これは、知っての通り、八甲田山系に降り積もった大量の雪が山に染みわたって、それが地下水となり、その地下水になる過程できれいにろ過されて浄水場に取り込まれて、我々の水道水として利用されています。このおいしい水は大量の雪がないと、手にすることができないのです。私たちは、雪に非常に苦労しながらも、その代わりおいしい水を1年中飲むことができていると考えれば、雪も苦しいことだけではないなと思います。見方・考え方を変えると、私たちのプラスになる作用ももっともっているのではないかと思います。

皆さんが普段生活している中で、このように、非常に苦しいこと、大変なことがいろいろあると思ひますが、考え方を少し変えてやると、プラス思考にして考えてみると、自分にとって苦しいこと、大変なことというのは、もしかすると自分を成長させるための手立てにする、変化させることができるものになると思います。3年生にとっては、受験を目前に控え、まだまだ自分の不得意なところがあると思ひますが、不得意なところがわかっているということは、そこを重点的にやればいいので、是非、頑張ってください。1、2年生にとっては、次の最上級生として最後の一年間を迎える、後輩が入ってきて先輩となる、こういう準備期間として有効に活用してほしいです。



校長のお話

☆ 浪中生の学力は・・・ ☆

国では、毎年中学校では3年生を対象に学力学習調査を行っています。対象の教科は国語と数学に、一年おきに英語と理科です。また、青森県では2年生を対象に国語、社会、数学、理科、英語の学力学習調査を行っています。これら二つの検査について今年度の本校の結果をお知らせします。



<全国学力状況調査 (平均正答率%)>

(県と全国の結果は公立校のみ)

国語の平均正答率		数学の平均正答率	
本校	70.0	本校	61.0
青森県	66.0	青森県	56.0
全国	64.6	全国	57.2

国語、数学とも全国及び県の平均正答率を上回っています。設問分野毎に見ると、国語では「物語の文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の意見をもつ」ことに関する設問の正答率が低かったです。数学では「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する」ことに関する設問の正答率が低かったです。

<青森県学習状況調査 (通過率 %) >

	国語	社会	数学	理科	英語
本校	65.5	64.8	44.4	49.9	55.2
青森市	66.0	56.0	43.0	50.0	46.0
青森県	65.5	53.5	40.1	47.5	44.3

社会、英語とも全国及び県の通過率を上回っています。数学は関数の概念、理科は実験結果をグラフ化する力や結果から得られたグラフの読み取りの設問の通過率が低かったです。本校生徒の通過率の低かった点については、わかる授業を推し進め、ICTの有効活用を図るなどして解消に努めたいと思います。

1/13 浪打中学校区合同研修会



浪打小と合浦小、浪打中の先生方が本校に集まって、皆さんにどのような教育活動をしていくとよいか学び合う研修会を年に2回実施しています。先生方は3つのグループに分かれて研究しています。

浪打中学校区の小学6年間 中学3年間の計9年間の目標

- ① 自分から進んで学び、行動する児童生徒
- ② よりよい人間関係を築く児童生徒
- ③ 健康・体力づくりに励む児童生徒

この3つの目標を達成するために、小・中学校、そして地域が協力していけたらと思っています。



「学びの支援部会」では各校の学習の実態について分析し、今後の課題として「発表、話し合う機会を多く設定するとともに、どんな意見でも認める雰囲気大切だと思ふ」などと意見交換されました。

青森市中学生文芸発表会 俳句の部 最優秀賞

1/21 学校評議員会



校長

教頭

教務主任

左側手前から、太田さん(町会長)、中畑さん(元PTA会長)。評議員には、山内さん(主任児童・民生委員)、福嶋さん(民生委員)、吉田さん(現PTA会長)もいますが、この日は欠席でした。

<評議員の皆様からの御意見>

- 子どもたちは落ち着いていいなー。
- 今年の清掃ボランティアは良かった。子どもたちに一緒に参加してもらおうと、私たちが張り合いが出て元気なる。とてもいいことだと思うので、是非来年度も続けてもらいたい。
- いじめはこの学校でもあると思うが、目の届かないところで進んでいることもあるから、大事にいたらないように、小まめなアドバイスをお願いします。

評議員の皆様、いつも、温かく、貴重なご意見ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

入賞おめでとう



青森市中学生文芸発表会 短歌の部 優良賞
青少年読書感想文コンクール 中学校の部 佳作

